

耐震クリップ工法 施工要領

1 適用範囲

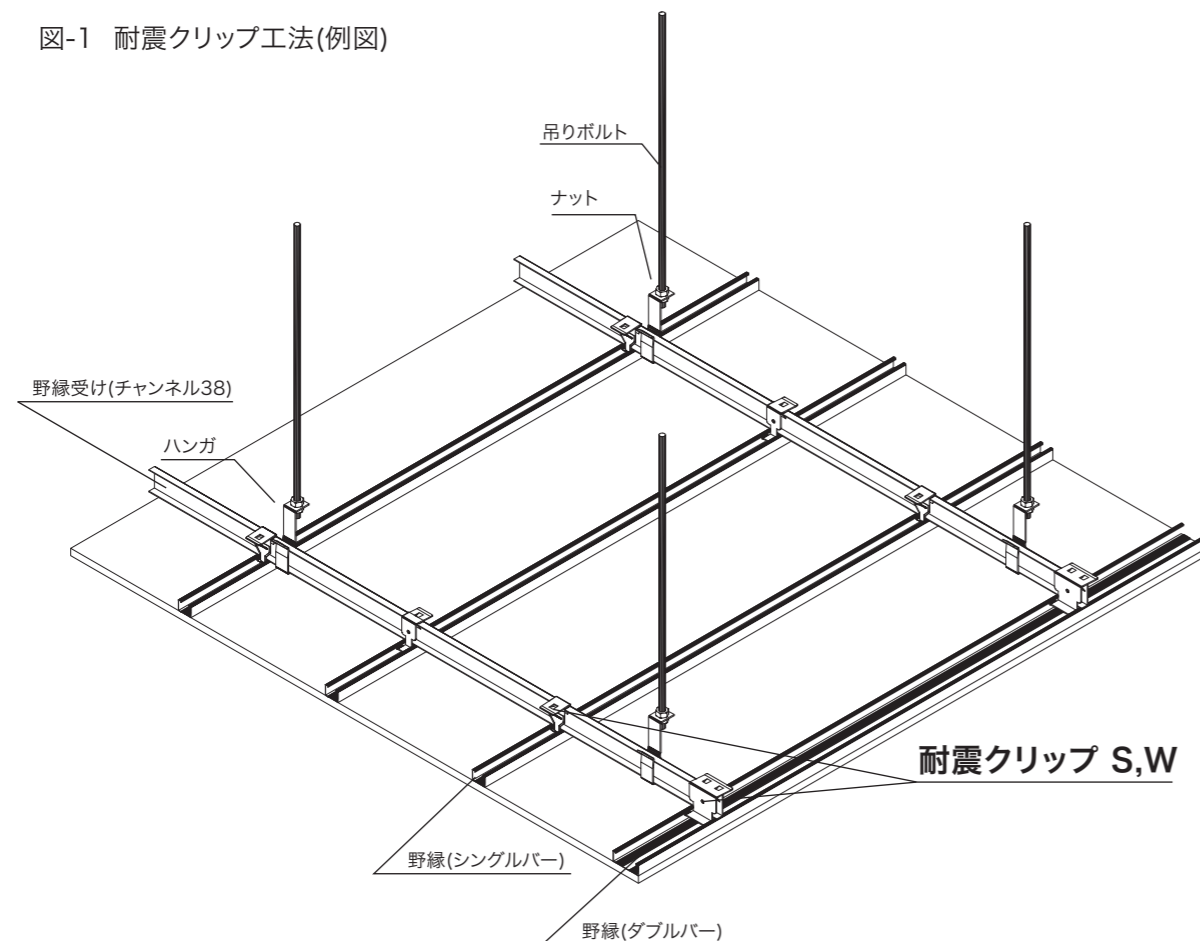
この要領書は、JIS A 6517に準拠する八潮建材工業株式会社の製品にて、公共建築工事標準仕様書に基づく軽量鉄骨天井下地組の天井落下リスクを低減することを目的とした耐震クリップ工法の標準的な施工要領です。尚、基本的な納まりに関しては、標準仕様書に準じ、段差等の異形天井は別途検討が必要となります。

※天井周囲の損傷を認めない場合には天井周囲に天井の水平力を伝達することができるよう壁・柱等を計画して下さい。

2 部材の各名称及び取付完了図

各部材および付属金物の名称は次の通り。(図-1)

図-1 耐震クリップ工法(例図)



3 耐震クリップ取付手順

- ① 野縁と野縁受けを結合している従来型クリップの上から、耐震クリップ S・Wを嵌め込みます。
- ② クリップは背掛け、腹掛けが交互に設置されていることを確認し、耐震クリップはその反対側から嵌め込みます。(図-2)
- ③ 取付け後、耐震クリップのツメが確実に嵌合し、外れ・ガタつき等がないこと、また、野縁受けの切断時の変形等によりガタつきを抑えることができない場合は耐震クリップを野縁受けにビス止めする。同時に耐震クリップの取付け向きを確認する。(図-3)

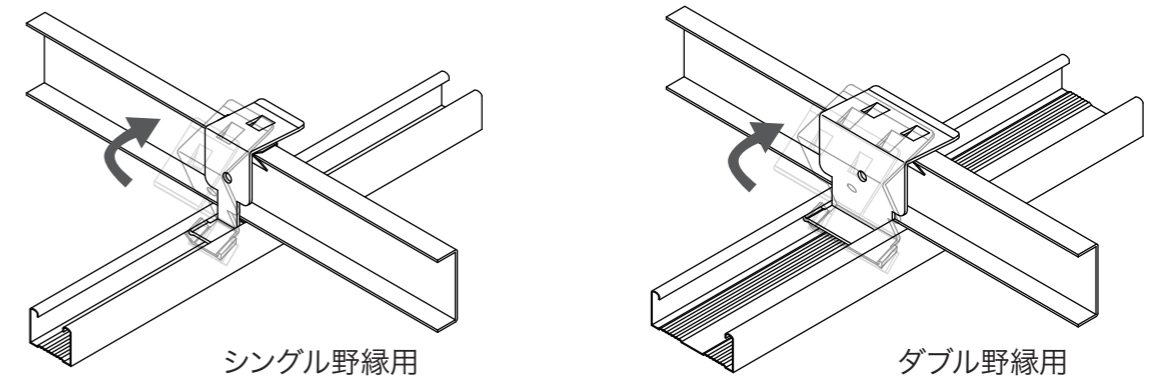
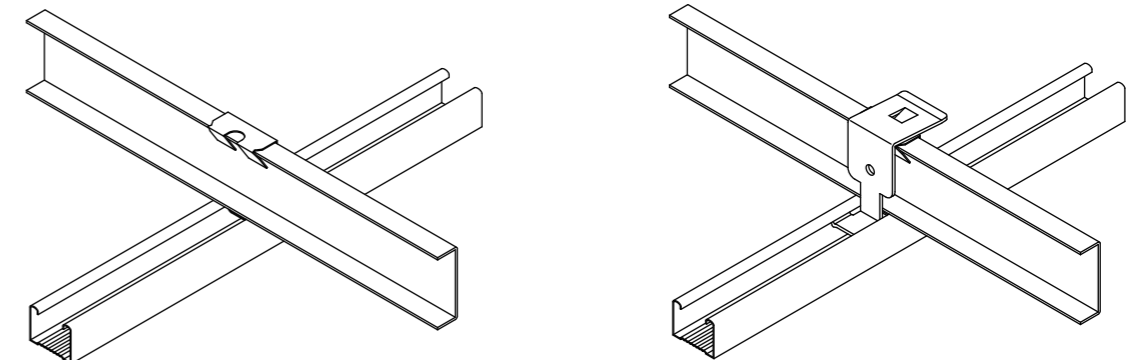


図-2 耐震クリップの取付け方

- ・従来型クリップが背掛け⇒耐震クリップは腹掛け



- ・従来型クリップが腹掛け⇒耐震クリップは背掛け

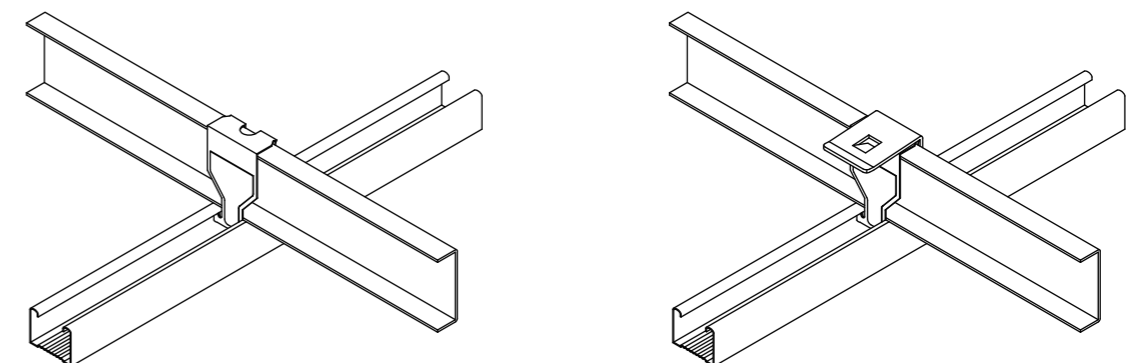


図-3 耐震クリップの取付け向き